

平成30年度 第2回八雲町子ども・子育て会議 会議録（要旨）

- 開催日時 平成30年10月23日（火）18：30～19：40
- 開催場所 八雲町役場2階第1・2会議室
- 出席委員 斎藤 やす子、松本 貴子、渡辺 兵衛、古川 信子、羽二生 紀行、伊藤 整志、島 裕介、坂本 昌昭、小林 元彦、泉 祐子、山田 須美子、川添 明奈
- 欠席委員 名倉 五月、宮田 越史、熊谷 雄大、小熊 裕樹、尾関 光広、相木 愛子
- 事務局 住民生活課長、住民サービス課長、住民生活課長補佐、子育て支援主幹、子ども発達支援係長、児童係職員（2）（株）ぎょうせい職員（2）
- 傍聴者 0名

1. 開会

- ・委員総数18名中12名出席のため会議成立を報告。
- ・本会議の開催日について、国から調査の手引きが7月に示される予定から8月に開催予定であると前回会議において説明をしていたが、国からの通知が8月下旬にずれ込み、調査票案の作成、回答しやすい選択肢等、内容の検討を重ね、会議開催が遅れたことをお詫び。
- ・調査委託業者の（株）ぎょうせいを紹介。

2. 議題

【事務局より説明】

(1) 子ども・子育て支援ニーズ調査について

①調査の実施方法について（資料1・2）

- ・対象者は、未就学児童及び小学校1～6年生の子を持つ保護者。  
※国から示された手引きにより、小学校4～6年生を調査対象に追加。また、全量調査とするため、1児童につき1部の提出をお願いする。
- ・回収率は、前回調査時（全体で75.4%）と同程度になると見込んでいる。
- ・対象者数は、全体で1,433人（10月1日現在）  
※基準日を11月1日にするため、若干の増加を見込んでいる。
- ・調査票の配付及び回収方法は、通園児及び小学生においては、園及び学校を通じて、未通園児においては、郵送にて配付及び回収をお願いしたい。
- ・配付及び回収期間は、通園児及び小学生においては、11月21日～30日まで、未通園児においては、11月19日～30日までとしたい。

【委員】質疑等特になし。

【事務局より説明】

②調査票内容の検討について（調査票（案））

- ・前段に事前配付していた各調査票案の変更箇所を説明。
- ・就学前児童対象調査票案について、各設問等の内容を説明。

【委員】

8の「あて名のお子さんが5歳以上である方の、小学校入学後の放課後の過ごし方について」という設問がありますが、ここでいう5歳以上というのは、来年度5歳以上になる就学前のお子さんについて聞いているのか。それとも、年中組の子でも5歳になっているお子さんもいるが、調査時点で5歳以上の方が対象となるのか。

【事務局】

調査時点で5歳以上になる方が対象となります。但し書きについて、保護者の方がわかりやすい表現に修正させていただきます。

【委員】

問16の幼稚園を利用している方にお聞きします。とありますが、設問に「長期の休暇中に、幼稚園・保育所等の定期的な利用」とありますが、幼稚園に行っている子も保育園を利用できるのか。

【事務局】

ここでは幼稚園での預かりについて聞いてますので、「保育所」のところを取らせていただく形で修正したいと思います。

【委員】

アンケートの変更箇所のところで、問10-1に「児童発達支援（mana）」の説明に「発達に困り感がある、または障がいがある未就学児童が就学に向けての支援を受けられる施設」と書いてあるのはいいですが、問21、22の小学生の部分で、「障がいのある就学児童等が放課後などにおいて、個性や発達段階に応じた支援を受けられる施設」とありますが、もちろん障がいのある子どももいるが、障がいと判定されていない子もいるので、それこそ困り感があるとか、個別に支援が必要だとか、という説明書きにしないと、判定された人でないと入れないと捉えられかねないと思います。

【事務局】

誤解を与えない表現、問10-1の表現に近づけるように修正し、manaさんにも確認してもらうようにしたいと思います。

【事務局より説明】

- ・小学生対象調査票案について、各設問等の内容を説明。

【委員】

7ページにある「わくわく教室」なんですが、週に1回しかないんですね。1週

あたりの日数はどう書いたらよいか。

【事務局】

現状、週に1回しかないということなのですが、今後の過ごし方というところで、週に何日利用したいのか。希望としてお聞きする内容としたいと思いますがよろしいでしょうか。

【委員】

そうしたら、※に「現在わくわく教室は週1回しかありません。」の説明文を追加するのはどうですかね。

【事務局】

その方がわかりやすいですね。※で加えるという方法も検討しながら、わかりやすい表現にしたいと思います。担当課に活動状況を確認しながら表現方法を決めたいと思います。

【事務局より説明】

(1) 今後のスケジュールについて(資料3)

- ・本会議開催から調査票回収までを説明。また、次回会議を平成31年2月下旬に開催し、調査結果の報告をさせていただく旨を説明。

【委員】 質疑等特になし。

### 3. その他

【委員】

来年度から保育料の無償化が実施される見通しで、そうなると人数がかなり変わってくるのが予想される。その時点でニーズ調査を町としてやるのか。そういう問題に直面しているので問題を共有したい。

【事務局】

今回、無償化に対する設問は設定してはいませんが、今回の調査に当たって国からは無償化の設問をこうしてほしいとかは、全く指示がない状態です。無償化については、平成28年度から段階的に実は進められてきており、今回の無償化は第1子からということで、若干ニーズ量は増えるだろうと予測されますが、その量がどのくらいになるか見越すことは大事な部分になってくるかと思います。設問に入っていないとの言い方をしましたが、就学前児童調査票の5ページの問9-3では「利用していない理由」を伺っている設問ですが、「5. 利用したいが、経済的に難しい」という選択肢がございます。ここを活用してと今のところ考えておまして、その割合がどのくらいなのか。他にも理由がいくつかございます。そこと兼ね合いを含めて実際に出てきた結果を踏まえた上で、例えば、経済的に難しいという理由で利用されていない方が、全体の5%であれば、量の見込みに5%を割り増しして入れるだとか、事務局で相談して決めていきたいと考えている。

【委員】

保護者のアンケートへの記入について、設問に対する理解力が心配な方もいる。アンケート内容がわからないからと捨ててしまうことがあると、集計結果にも正確さが出てこないと思われる。調査票のお問い合わせ先の所に、「わからない所があれば調査票を持って役場の窓口に来てください。」と書くのは無理なのでしょうか。

【事務局】

調査票の内容のお問い合わせは、全部こちらで回答したいと考えております。その一文を付け加えるということで検討して参りたいと思います。

【委員】

設問中で保育所等は、かっこ書きで施設名が書かれているが、放課後児童クラブは書かれていないところもある。

【事務局】

設問によっては、施設名の記載が必要でないものもある。再度確認させていただきます。

4. 閉会